

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：大田スポーツ少年団]

[記載日：令和7年6月17日]

【対応状況に係る自己評価】

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 団としての実体を備えるとともに、規約を策定し順守している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 関連法令を遵守している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 必要な役員体制を整えている。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 現在、基本方針は策定していないが、その策定について検討する。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 役職員に対し、コンプライアンス研修への参加を促している。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 指導者に対し、コンプライアンス研修への参加を促している。	

原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。

(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 会計処理は適切に実施している。
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 法令、ガイドラインを遵守している。
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 監査をおくなど、会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備している。
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 組織内に対しては、年1回の総会時において、組織運営に係る情報を開示している。 なお、対外的には、団体としてHPやSNSなどを持たないため、常時常設の情報開示はおこなっていない。
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) (1) と同様。
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述) 対応なし。	